

塩釜高等学校

校訓 「志」「伸」「和」「創」



1 基本データ

創立：平成22年
課程・学科：全日制課程・普通科、ビジネス科
生徒数：933名
所在地：
（西キャンパス：旧塩釜高校）
〒985-0056 塩釜市泉ヶ岡10-1
TEL：022-362-1011 FAX：022-362-0703
（東キャンパス：旧塩釜女子高校）
〒985-0056 塩釜市泉ヶ岡7-1
TEL：022-362-0188 FAX：022-362-0189

ホームページアドレス：
<https://shioko.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス
shioko@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
両キャンパスともに
JR 仙石線 本塩釜駅又は西塩釜駅から徒歩10～15分
JR 東北本線 塩釜駅から徒歩10分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

発見！ になりたい私
～Two Campus
でかなえる夢～

（1）学校の概要（沿革、環境、施設等）

本校は、昭和18年に塩釜市立塩釜中学校として創設された塩釜高等学校と、昭和4年に塩釜実科高等女学校として設立された塩釜女子高等学校の、伝統校同士が平成22年4月に再編統合されて開校した男女共学の高等学校です。

これまで地域社会の発展に貢献してきた両校の伝統を受け継ぐとともに、統合によってさらに大きく発展していくことを目指しています。また、統合にあわせて、塩釜高等学校商業科も平成22年度からビジネス科に学科改編して、共学に生まれ変わりました。

東西2つのキャンパスを有する大規模校で、生徒数は933名です（4月1日現在）。

名勝松島や塩釜湾（千賀の浦）に臨み、奥州一宮鹽竈神社を背にする、風光明媚な丘の上に2つのキャンパスが近接して建てられています。

地域と密接なつながりを大切にした、「塩竈まちづくり活性化プロジェクト」を立ち上げ、「総合的な探究の時間」を中心に、地域との連携、校内外の活動をおこなっています。豊富な施設、設備を活用して学校生活を送ることができ、教育環境は極めて恵まれています。

（2）教育方針

「志」「伸」「和」「創」が校訓です。
「志」：遠大な志を持ち、素直に勉勵する。
「伸」：個性を伸ばし、特色ある人物となる。
「和」：和らぎの心を旨とし、自他の人格を尊重する。
「創」：物事に意欲を燃やし、知性の開発と創意工夫に心がける。

（3）教育課程の特色

大学・短大・専門学校などへの進学、そして公務員や民間就職など、多様な進路に対応したカリキュラムを編成しています。

また、進路目標に合わせた選択科目の設置や、学力向上を目指したオンライン学習ツールを活用しています。

<普通科>

1年次では基礎学力の定着を重視し、2年次で文系・理系の選択、その後、3年次では様々な選択科目の中から、自分の進路希望に応じた科目を選びます。

総合的な探究の時間では、1年次は「my塩竈」と題して、塩竈市をフィールドに探究活動の流れや手法を学びます。その後2年次以降は、生徒自身の興味のあるテーマを自由に設定し、探究活動を進めます。ゼミ形式の少人数で、担当の先生のアドバイスのもと、探究活動を行うのも特徴です。探究活動の成果を生かして、大学や短期大学へ進学する生徒も増えてきています。

<ビジネス科>

商業科目の基礎・基本から応用学習までビジネスの実践に対応できるスキルを身につけるため、資格取得や実践的・体験的な学習を展開しています。

2年次マーケティングでは地元企業の商品をプロモーション実践や販売実習に、3年次課題研究では地元企業や塩竈市から与えられた課題解決に取り組んでいます。

資格取得では全国商業高等学校協会主催の検定試験1級7種目合格した生徒や、日本商工会議所主催簿記検定やりテール・マーケティング検定に合格する生徒が多数います。

また、令和6年度より台湾の高校と学校交流に取り組んでおり、これから海外の方の労働者が増える時代に対応できるよう国際交流にも力を入れております。

（4）行事・生徒会活動・部活動

学校行事・生徒会活動・部活動については、生徒の主体性・社会性を伸長させることを目的とし、地域に密着した活動を行っています。例年生徒会行事では、「塩竈祭」「体育祭」が大いに盛り上がります。

ビジネス科では、電卓で全国大会に出場するなど、日頃の成果を大いに発揮しています。部活動は運動部・文化部ともに大変活発で、東西両キャンパスを使い活動をしています。

令和6年度は、ヨット部・ボート部が全国大会出場、水泳部・演劇部・パソコンビジネス部が東北大会に出場を果たすなど、多くの部が活躍しています。

（5）卒業生の進路状況

進路一覧（過去3年間、進学者・就職者数）

進路	R6	R5	R4
国公立大学	2	0	1
国公立短大	0	0	0
私立大学	99	103	104
私立短大	15	16	19
専各学校	128	126	127
就職	55	87	84
その他	8	16	8
卒業生計	307	348	343

主な進路先（令和6年3月卒業生）、

（ ）内は人数（1）は省略。

<国立大学>宮城教育大学、岩手大学

<私立大学>東北学院大学(21)、東北福祉大学(12)、仙台大学(4)、東北工業大学(12)、宮城学院女子大学(9)、尚絅学院大学(14)、石巻専修大学(5)、東北文化学園大学(3)、仙台青葉学院大学(3)、東北医科薬科大学(3)、東北生活文化大学(2)、仙台白百合女子大学、日本大学、東北芸術工科大学、千葉商科大学、日本体育大学、帝京大学、東京未来大学、上部大学、尚美学園大学

<私立短大>仙台青葉学院大学(11)、聖和学園短期大学(4)

<専修各種学校>仙台湾洲会看護専門学校(2)、仙台医師会看護専門学校(4)、葵会仙台看護専門学校(3)、東京法律公務員専門学校(5)、仙台こども専門学校(5)、宮城調理製菓専門学校(4)、宮城歯科衛生士学院(5)、東北保健医療専門学校(6)、花壇自動車大学校(4)他

<就職>宮城県職員(2)、塩竈市消防、多賀城市役所、海上自衛隊、裁判所、七十七銀行、北日本銀行、日本郵便、YKK AP(2)、お茶の井ヶ田、ジェイエイ仙台、阿部蒲鉾店、仙台村田製作所、アクアマリン調剤薬局、太平洋フェリーサービス、トヨタ自動車東日本、トヨタレンタカーリース、ネットトヨタ、日産部品宮城販売、宮城ケーブルテレビ、ひがしやま、極洋食品、アマタケ、イオンビッグ、産電工業、三陸運輸、シーレックス、シマダヤ、萩の里、ゼライス、宮城県漁業協同組合、エヌティック、小田急電鉄 他

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍 (部活動編)

R6インターハイ出場(ローイング部)

ビジネス科 岸 かななさん

私は入部当初から全国大会出場を目標に掲げ、仲間と共に日々練習に励んできました。厳しい練習を乗り越える中で、技術の向上だけでなく、チームで支え合うことの大切さを学びました。東北大会では、三年生が抜け、新体制となった他校との戦いがあり、不安を抱えながらのレースとなりました。しかし、自分たちの力を信じ、一つ一つのレースに集中した結果、全国大会出場を果たすことができました。仲間と共に勝ち取ったこの結果は、これまでの努力が実を結んだ瞬間でもあり、とても誇らしく感じました。全国大会では、体調不良により出場することができませんでしたが、チームメンバーが素晴らしいレースを見せてくれました。厳しい状況の中でも冷静に対応し、全力で戦う姿を見て、本当に頼もしい仲間たちだと改めて感じました。自分としては悔しさが残る大会となりましたが、仲間の活躍が大きな励みとなり次の大会ではさらに成長した姿を見せたいという強い思いが生まれました。

この経験を糧に、今後も努力を重ね、より高い目標に向かって挑戦し続けたいと思います。

R6東北大会出場(水泳部)

ビジネス科 星 英里奈さん

私は7月に福島県の郡山しんきん開成山プールで行われた東北高等学校選手権水泳競技大会に出場しました。東北大会に出場するためには、6月に行われる宮城県大会で8位入賞することが条件でした。東北大会への出場権を逃してしまうかもしれないというプレッシャーがあり、本来の力を発揮することが出来れば、上位を狙うことができるレースをギリギリの順位での予選通過となりました。県大会決勝レースでは順位を上げ、無事に東北大会出場権を獲得することができ、安心しました。

東北大会では大会前に足首の怪我を負ってしまい、満足のいくレースができるか不安な状態でレースに臨みました。先生や先輩方の励ましによって余計な不安が消え、予選に集中することができました。しかし、慣れ親しんだ宮城県のプールとは異なる環境でのレースだったので、会場の環境や雰囲気にも吞まれてしまいました。アップの段階から調子が上がらず苦戦しましたが、水泳仲間の支えにより、競技では最善を尽くすことができました。東北大会では決勝に残ることができず、申し訳なく感じましたが、この結果を受け止めることで、来年は必ずインターハイに出場するという高い目標を立てることができました。これからは今まで以上に練習に励み、良い結果を残すことができるように頑張りたいと思います。

R6全国大会出場(ビジネス科)

ビジネス科 及川 杏琉さん

私は7月に横浜武道館で行われた全国高等学校ビジネス計算競技大会に参加してきました。

全国大会は県大会や東北大会に比べてレベルが格段に上がります。早さが重要となるビジネス計算では1問1問にかかる時間をどう減らしていくかが課題となりました。2学年から始まった補習では最終的に指導者もいなくなり、二人三脚での活動となったため2人で分からない問題を解説し合ったり早く解く裏技を話し合ったりしながら練習に励んでいました。

全国大会当日は、部活としてビジネス計算を学んできた同年代の方々の気合いに圧倒されました。ハチマキを巻いている人、円陣を組む団体、永遠に電卓を叩いている人を目の前にして今までにないくらい緊張で電卓を叩く手は震える一方でした。それでも後ろに座っている二年間ずっと一緒に練習してきた友達の前には大きく、1人じゃないと思えたことでベストの結果を出すことができ本当に嬉しく思っています。

全国大会のレベルは高いですが、いつか後輩が団体出場を果たし、良い結果を出せるように願っています。

(2) 本校の行事

塩高祭

令和6年8月30・31日に文化祭にあたる塩高祭が開催されました。1日目は、校内発表を行いました。体育館で、吹奏楽部、ダンス部、音楽部などが演目を披露し、大変盛り上がりしました。

2日目は、一般公開が行われ、文化部はもちろん、各クラスやPTA、塩竈市が模擬店などをを行い、より一層盛り上がりしました。



体育祭

令和6年10月16・17日に体育祭が行われました。体育祭はクラス対抗で行われます。種目は、1日目はグラウンドでリレーや綱引きなど、たくさんの種目を行いました。2日目は両キャンパスの体育館を利用して、バレーボールやバスケットボール、ドッジボールなど球技の種目を行いました。クラスが一丸となって一生懸命各種目に取り組み、たいへん盛り上がりしました。



(3) 施設紹介

両キャンパス



西・5階パソコン室

東キャンパス、西キャンパスそれぞれにパソコン室があります。約160台と充実した台数を完備しており、特にビジネス科は表計算ソフトやワープロソフトの実習など、パソコンのスキルを伸ばすことができます！

西・プール



両キャンパスに食堂があります。ラーメンやどんぶり系、定食などいろいろな味を楽しむことができます。座席も100名座れる広さで、快適にランチをとることができます！

西・4階パソコン室



東・パソコン室



西キャンパスのプールは災害時にプールの水をろ過し、飲用レベルの処理水として利用するシステムがあります。プールは2階にあるため、水が落下する力を利用して、省エネでろ過することができます。

西・食堂



4 在校生からのメッセージ

生徒会長 池田 栄汰さん

塩竈市内唯一の高校であり、校舎は東キャンパスと西キャンパスの2つあり、「志」「伸」「和」「創」を校訓にしています。生徒数は900人を越える、県内屈指の人数を誇り、学科は普通科と、ビジネス科があります。東北本線塩竈駅と仙石線西塩竈駅が最寄り駅と2つの路線があることからとても通学がしやすいです。学校行事は体育祭や塩高祭などがあり、生徒が主体となって活動しているとても賑わった行事となっています。塩高高校は海が近いのでヨット部やローイング部のような特色ある部活があります。ビジネス科では地元企業と協力した販売実習や台湾から来た校長先生、学生との交流やガイド実習をします。地域と根付いた深い関係のある本校の環境で、貴重な経験ができる塩高高校で私たちと素敵な学校生活を送りましょう！！